



令和6年12月6日
九州地方整備局

「港湾空港技術特別講演会 in九州 2024」の開催

国土交通省九州地方整備局、国土交通省国土技術政策総合研究所 及び 国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所の共催により、「港湾空港技術特別講演会 in九州 2024」を下記のとおり開催します。

本講演会は、港湾等の分野に関する最先端の研究・技術開発成果を地域の方々に分かりやすく情報提供することを目的としています。

記

1. 日時 令和年6年12月25日（水） 13:30～17:00
2. 開催方式 Microsoft Teams によるリモート開催
3. 講演内容 能登半島地震における係留施設の被害・利用可否判断と今後の対応
電気浸透を用いた浚渫土砂の減容化に関する研究
嵩上げ時における差筋接合部の設計に関する考え方の整理と基礎的検討
ROVを用いた栈橋上部工点検技術について
港湾施設の維持管理業務の効率化に向けた最近の研究
4. 申込み先
<https://www.pari.go.jp/event/seminar/seminar-info/chiiki-kouen-2024/2024kyusyu/index.html>

※本講演は土木学会CPDプログラムに参加しております。
講演会の聴講は無料です。

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 港湾空港部

海洋環境・技術課

宮崎 啓司

川端 稔教

樺山 真太郎 [TEL:092-418-3380](tel:092-418-3380)

港湾空港技術特別講演会in九州2024

～港湾空港技術に関する最新の研究成果を紹介～

2024年12月25日(水)



土木学会CPDプログラム
認定番号：JSCE24-1586
単 位：3.0単位

13:30～17:00

聴講無料

～ プログラム ～

13:30～13:40	開催挨拶	九州地方整備局 副局長 港湾空港技術研究所 所長	坂井 功 河合 弘泰
13:40～14:15	「能登半島地震における係留施設の被害・利用可否判断と今後の対応」	港湾空港技術研究所 地震防災研究領域 領域長	小濱 英司
14:15～14:50	「電気浸透を用いた浚渫土砂の減容化に関する研究」	港湾空港技術研究所 地盤研究領域 土質研究グループ 主任研究官	杉山 友理
14:50～15:25	「嵩上げ時における差筋接合部の設計に関する考え方の整理と基礎的検討」	港湾空港技術研究所 構造研究領域 構造研究グループ 主任研究官	田中 豊
15:25～15:45	<休憩>		
15:45～16:20	「ROVを用いた栈橋上部工点検技術について」	港湾空港研究所 インフラDX研究領域 メタロボティクス研究グループ長	田中 敏成
16:20～16:55	「港湾施設の維持管理業務の効率化に向けた最近の研究」	国土技術政策総合研究所 港湾業務情報化研究室長	辰巳 大介
16:55～17:00	閉会挨拶	国土技術政策総合研究所 副所長	宮島 正悟

■開催方法：Microsoft Teamsによるリモート開催(定員に達し次第申込を締め切らせていただきます。)

■申込方法：参加を希望される方は、港湾空港技術研究所のホームページから、必要事項を記入して申し込みください。本講演は土木学会CPDプログラムに参加しており、受講後に100字以上の学びや気付き(所見)をアンケート内の所定の箇所に記入いただくことで、申請が可能となります。

申込締切：12月18日(水)

申込先URL：<https://www.pari.go.jp/event/seminar/seminar-info/chiiiki-kouen-2024/2024kyusyu/index.html>

■お問い合わせ先

九州地方整備局 港湾空港部 海洋環境・技術課 宮崎、川端、樺山 TEL:092-418-3380